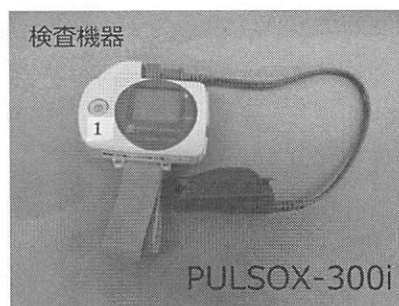


睡眠呼吸障害スクリーニング検査手引き

- はじめに、送付品をご確認下さい。
(検査機器、問診票、手引き)
- 注意事項を守り、正しくお使いください。
- 測定終了後に、問診票を記入し、
機器と一緒にご返送ください。



睡眠呼吸障害スクリーニング検査にあたって注意事項

- ・この検査は、日常生活の中での睡眠状態を調べますので当日の食事・飲酒・喫煙・服薬など、普段通りに行ってください。
- ・検査は6時間前後行って下さい。また時間が短いと正しい判定が出来ない場合がありますので、4時間以上行って下さい。
- ・問診票は、皆様の現状を把握し、判定の精度を高めるために用いられます。皆様の回答は厳重に秘守されますので、各項目に記入漏れがないよう、正確にお答え下さい。
- ・この検査は、機器がお手元に届いてから2日以内に実施してください。

検査機器について

- ・検査機器の装着方法は裏面にございます。
- ・裏面の②をお読みにになり、機器（プローブ）を正しく装着して下さい（指を入れすぎると、正しく検査できません）。
装着の指は人差し指、中指、薬指のいずれかでお願いいたします。小指でも検査可能ですが、機器が外れやすいのでご注意願います。
- ・検査中に指の痛みが気になる時は他の指に付け替えて下さい（判定に影響はありません）。
なお、指先に異常を感じた際は検査を中止し、担当者にご相談下さい。
- ・検査中、機器が指からはずれても、気が付いた時に指に装着し検査を続けて下さい。

※検査結果については機器をお届けしてから約1か月を目途にお知らせ致します。

お問い合わせ先
一般財団法人
運輸・交通SAS対策支援センター
〒160-0004
東京都新宿区四谷三丁目2番5
全日本トラック総合会館
電話：03（3359）9010
FAX：03（3356）5454

裏面に機器の装着方法があります

検査機器の装着方法

1

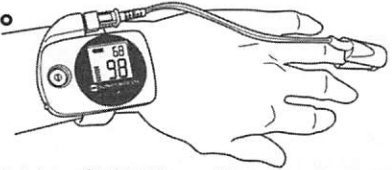
本器を腕に取り付けます。



ケースから本体を取り出し、腕時計の位置に本器を装着します。
マジックテープでバンドの長さを調節してください。

2

指にプローブを取り付けます。

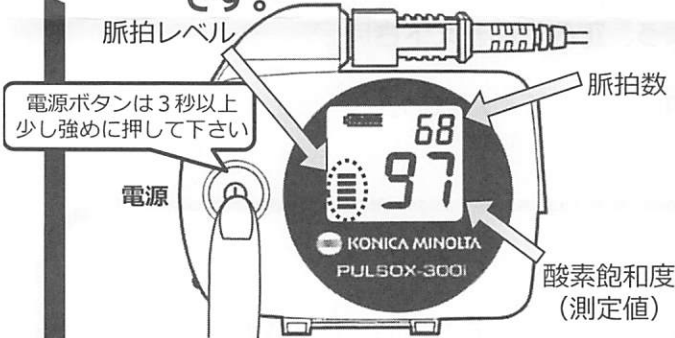


右図のようにクリップ部を開いて指に取り付けてください。
◆爪にマニキュア等をしている場合は取り除いてください。
●下図のように、発光部と指の位置にご注意ください。



3

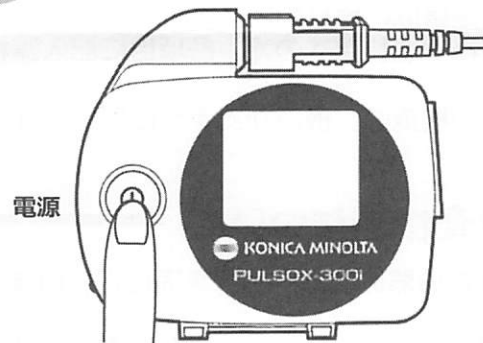
電源をONにすると測定開始です。



安定した測定のため、脈拍レベルが2段以上表示していることを確認してください。
◆測定値が表示されない時は、他の指に装着すると測定できることがあります。
測定は、電源ONから10秒後に始まります。
電源をONにして、このまま、就寝してください。

4

朝起きたら、電源をOFF。



朝、起きたら電源をOFFにします。
(ただし、スイッチを入れた後、10時間経過すると電源は自動的にOFFになります。)
本器を腕からはずして、ケースに戻し、ご返送ください。

腕時計型パルスオキシメータ「酸素飽和度モニタ」使用上の注意

- 本器は、次の使用環境条件下でご使用ください。
 - ・温度範囲：0℃～40℃（相対湿度30%～85%、結露しないこと）
 - ・大気圧（高度）：700hPa～1060hPa（高度：-400m～3000m）
- 本器は精密機械ですので、落下させたり重いものを載せたりしないで下さい。
- 本器は雨や水が掛かる場所で使用しないで下さい。
- 振動の大きいところでは使用しないで下さい。
また、ショックを与えたり乱暴な取り扱いをしないで下さい。
- プローブの装着・脱着の際は、必ずクリップの先端をつまんで開いて下さい。②参照
- 検査機器は除菌・クリーニング並びに品質管理をその都度おこなっていますが、何かお気づきの点がございましたら、ご連絡下さい。
- 次のような場合には、正確な測定値が得られないことがあります。お気を付けてください。
 - ・激しい体動があるとき
 - ・プローブ（指先の機器）が正常に装着されていないとき
 - ・測定部位が血流循環不足（腕や指への圧迫、抹消循環不全）のとき
装着部をマッサージしたり温めたりして血行をよくしてから装着しなおしてください。
 - ・周囲の光（照明等、蛍光灯、赤外線加熱ランプ、直射日光など）が強すぎるとき
 - ・他の電子機器からの電磁影響を受けているとき
（テレビなどの電化製品や医療機器の近くで使用しているとき）
 - ・測定中に携帯電話を使用したとき
 - ・爪にマニキュアなどをしており